

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月8日

事業所名 リトルグリーンバードよぎ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0		
	2	職員の配置数は適切である	4	0	専門職の配置。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	0	見通しが良く、死角を作らないようにしている。	踏み台、てすりで対応。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	子どもたちも一緒に清潔にする活動、意識をつけている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	0		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	子どもたちの声も反映している。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	0		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	-	-		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	-	-		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	4		計画的に交流できる機会を設けられるよう検討。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	4		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0		
保護者への	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	0		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	4		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	0	4		予定としてはだよりに案内しているが、内容については発信していない。今後検討する。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	全教室で共有済み。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	全教室で共有済み。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	委員会をたちあげ、掘り下げて考えている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	0	4		計画書には記載されていないため、今後検討。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月8日

事業所名 リトルグリーンバードよぎ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	0		
	2	職員の配置数は適切である	4	0	0	専門職を配置している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	4	0		玄関外やトイレ前の段差はある。踏み台・てすりで対応。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0	0	PDCAを意識した取り組みを行っている。(ミーティング・研修)	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	0	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	0	毎月、テーマにそった研修を全体で行っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0	モニタリングや普段の情報共有を元に、計画書を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	0	静と動の活動を意識して取り入れている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	0	子どもの声をひろっている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0	0	普段できない活動内容を祝日に実施している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	0	前夜、当日で内容確認、準備を確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	0		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	0	0	基本、下校時刻は保護者様からお聞きしている。担任と直接引き取り。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	4	0	別教室にナースは在籍していて、連携が取れる。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	0	0	園の先生方と情報共有に努めている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	4	0	障害福祉サービスへ移行する子がまだいない。	もし、今後移行する子がいる場合は、支援内容などの情報を提供し、安定した療育が継続できるよう努める。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	2	0	オンライン研修も参加することができた。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	4	0	地域散策や公園で出会った子どもたちとの交流はある。	計画的な交流ではないため、今後は交流できる機会を検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	0	4	広報は読んでいる。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	0	0		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	0	4	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0	4		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	0		
	35	個人情報に十分注意している	4	0	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	0	0		
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	0	4	0		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	0	委員会を立ちあげ、掘り下げて考えている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		0	0		計画書には記載されていないため、今後検討。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	0	全教室で、情報共有済み。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	0		

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和4年3月8日

事業所名 リトルグリーンバードよぎ

保護者等数(児童数) 4人 回収数 3人 割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	3	0	0	0	クールダウンする場所もある。	周りで見られたくない気持ちに配慮し、時には外でクールダウンする場合があります。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	3	0	0	0	不安や相談事にいつでも聞いてくれて、提案をしてくれる。	いつでもご意見、ご相談はお受けいたします。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	0	0	0	視覚的教材が多くみられる。	意識が移りやすいこともあるため、集中できる環境作りに努めている。また視覚的教材は、お互いにわかりやすいツールとして活用しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	0	0	0	玄関掃除や室内掃除を子どもも一緒に行っていて気持ちが良い。	5Sの取り組みを行い、安心・安全な環境作りを心掛けています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	3	0	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	0	0	0		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3	0	0	0		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	3	0	0	0		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	0	0	3	通所始めたばかりなので、わからない。	地域散策で交流はあるが、計画的ではないため今後コロナが落ち着いてから計画していきたいです。
適切な 支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	3	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	3	0	0	0		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	3	0	0	0		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	3	0	0	0		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	3	0	0	0		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	0	0	0	3	コロナの影響により開催が難しかったと思います。	個別対応になってしまい、申し訳ありません。保護者様同士の連携が図れる取り組みを、検討していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
〇	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	3	0	0	0		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	3	0	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	3	0	0	0		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	3	0	0	0		
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	3	0	0	0		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	3	0	0	0		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	3	0	0	0		
	23	事業所の支援に満足している	3	0	0	0		

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年3月8日

事業所名 リトルグリーンバードよぎ

保護者等数(児童数)13人 回収数10人 割合77%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0	のびのびと活動している。	子どもたちの活動場所なので、モノをあまり配置しないよう場所を確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	0	0	専門的知識の高さを感じる。	スタッフの研修を全体でも教室内でも行い、質の向上に努めています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	1	1	床がやわらかく、けがしにくい	裸足での運動がしやすいよう、配慮しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	0	0	モニタリングでは、毎回丁寧に説明、変更点を教えてくれる。	貴重な情報共有の場なので、スタッフ一同で計画書について吟味し、次回の計画書を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	0	0	毎月のだよりで発信している。	子どもたちからの提案もふくめてプログラムを決めています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	2	2	コロナのこともあるので、仕方ない。	地域散策、公園活動では交流を図っているが、計画的ではないので、今後は検討していきます。
保護者 への	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0	イベント案内や写真・明細書などで理解できる。	保護者様へ直接説明ができない場合は、お手紙配布をしています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0	帰りのお迎えで良かったこと、注意点を伝えてくれる。	おたより、電話、お手紙を活動し、情報共有、共通理解を図っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1	0	家庭での困り感について一緒に考えてくれる。	送迎時以外でも、家庭訪問や電話での相談も行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	1	コロナの影響があるため判断できない。	コロナ渦で開催が難しかったが、状況を見て保護者様同士が連携できる機会を設けていきます。

説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	現場スタッフの連携がすごい。	うけた内容は、即座に上長へ報告し、迅速な対応を心がけています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0	電話やメールもよくしてくれる。	個人名を使わないよう、「お友達」の言い方で統一しています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	0	ネット上の記事を見ながら夫婦で話し合うこともあるので、リトルの状況がわかる。	基本教室のことについてお手紙で配布しているが、ホームページで開示もしています。
	14	個人情報に十分注意しているか	9	1	0	ネットの写真を見て、配慮されていると感じる。	名前を出さない、写真はダブルチェックしています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0	子どもが訓練をうけたときは、よく説明してくれるので習得しているように思う。	色々な訓練を毎月行い、パターンを学習しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0	祝日も家族よりリトルに行きたがるので困るほどリトルが好き	祝日のプログラムは、普段できないことをすることも多いので、楽しみが多いのかもしれない。
	18	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	いつもありがとうございます。	こちらこそ、ありがとうございます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。